

# リンゴ樹に対する有機質及び 有機入り肥料の施用効果

## 研究のねらい

県内のリンゴ園では、有機質肥料や、化学肥料に有機質を配合した有機入り肥料が多用されている。そこで、これらの肥料がリンゴの樹勢や果実品質に及ぼす影響を明らかにするため、化学肥料と比較検討する。

## 研究の成果

成木のわい性台樹（ふじ／M.26）及びマルバカイドウ台樹（品種：ふじ）を供試し、有機質肥料（原料：ナタネ粕40%、骨粉20%、魚粕40%）、化学肥料（尿素）及び両者を混合した有機入り肥料の各施用区を設定した。試験はわい性台樹で5年間、マルバカイドウ台樹で6年間継続した。

その結果、有機質肥料を施用した場合は、わい性台樹では樹勢が化学肥料区に比べて劣ったが、果実の着色は優った。しかし、マルバカイドウ台樹では化学肥料区との差は明らかでなかった。有機入り肥料を施用した場合は、わい性台樹、マルバカイドウ台樹のいずれにおいても化学肥料区との違いは明らかでなかった（第1表）。有機質肥料区でみられた果実着色の向上は、化学肥料の施肥量を減じた場合と同様であった。以上より、リンゴ樹に対する有機質肥料及び有機入り肥料の施用は、その価格に見合うだけの利点はないものと考えられた。

## 主要な試験データ

第1表 有機質肥料及び有機入り肥料がリンゴ樹へ与える影響の化学肥料との比較

| 調査<br>項目 | わい性台樹       |             | マルバカイドウ台樹   |             |
|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|          | 有機質肥料       | 有機入り肥料      | 有機質肥料       | 有機入り肥料      |
| 樹勢       | ×           | △           | △           | △           |
| 果実品質     | ○<br>△<br>△ | △<br>△<br>△ | △<br>△<br>△ | △<br>△<br>△ |

注) 化学肥料区に比べて、○：優る、×：劣る、△：差がない

## 発表資料

- 病虫肥料部 (1996). りんごに対する有機質及び有機入り肥料の施肥効果. 平成8年度指導奨励事項・指導参考資料 : 90-91.
- 坂本清ら (1995). リンゴ樹に対する有機質肥料の施用効果 第2報 生育及び果実品質に対する影響 (発表要旨). 園芸学会東北支部 : 11-12.